

特別研究 の基礎・基本

1. 細目数

	分類	A	B	C	細目数計
2 学年 (10単位)	特別研究	6	2	0	8
	特別研究論文	3	0	0	3
	特別研究発表会	4	1	0	5
細目数計		13	3	0	16

2. 分類とそれらの内容

1 / 1

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分
特別研究	特別研究	自主性・計画性	自主的かつ計画的に研究を行うことができる	A
		研究内容	研究内容を理解することができる。	A
		達成度	研究課題を達成することができる	B
		創意工夫	研究における創意工夫を行うことができる	B
		問題解決能力	問題解決方法を習得することができる	A
		報告書の内容	特別研究日誌に研究活動を記録することができる	A
		データ整理	資料・実験データの整理，総括を行うことができる	A
		学会発表	学外学協会での発表方法を修得できる	A
	特別研究論文	論文の構成	目的，結果，結論にわたって，整合性のある論文を作成することができる	A
		図表・式	図表，式等を正しく作成することができる	A
		文章力	正しい日本語で技術文章を作成し，論理的記述を行うことができる	A
	特別研究発表会	表現力	分かり易い説明を行うことができる	A
		発表手法	OHP・パワーポイント等を効果的に使用することができる	A
		質疑応答	質問内容の把握および明確な回答を行うことができる	B
		発表時間	規定時間内で発表を行うことができる。	A
		予稿	指定ページ数で必要十分な記述な記述を行うことができる	A

都市計画演習 の基礎・基本

1. 細目数

	分類	A	B	C	細目数計
専攻科2年生 (1単位)	都市計画演習	16	3	0	19
細目数計		16	3	0	19

2. 分類とそれらの内容

1 / 2

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分
都市計画演習	イントロダクション	対象地域	演習課題を理解し、対象地域を選定できる	A
		作業工程整理	マスタープラン立案にあたって、必要作業工程を立案できる	A
	各種データの読み込みと分析	統計処理方法	公の統計データの種類を把握し、主要な統計に関して内容を説明できる	A
			各種統計データや書籍などを用いて、対象地域の都市像を把握できる	A
			統計処理の方法を適切に使用することができる	B
		都市構造	対象地域の都市構造(土地利用・都市施設)を把握できる	A
	都市計画課題の抽出	都市問題抽出	都市問題を抽出することができる	A
			KJ法を用いて、グループ討議ができる	A
		目標フレームの設定	対象地域のマスタープランにおけるキャッチフレーズを立案できる	A
			対象地域のマスタープランにおける目標人口が設定できる	A
	中間発表会	発表	現状都市の抱える都市問題を的確に説明ができる	A
			20年後の都市に対してキャッチフレーズと目標人口について発表することができる	A
			PPTを用いて、適切にプレゼンテーション資料を作成できる	A

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分
		報告書	欧米型の報告書作成方法を理解し、応用できる	B
	マスタープランの策定	計画立案	都市計画マスタープランの策定過程を理解している	A
			都市問題とキャッチフレーズとの乖離をうめる、都市計画的施策を立案できる	A
	最終発表会	発表	各自のキャッチフレーズにあった都市施策を発表できる	A
			PPTを用いて、適切にプレゼンテーション資料を作成できる	A
		報告書	欧米型の報告書作成方法を理解し、応用できる	B

土木工学特別演習Ⅱ の基礎・基本

1. 細目数

	分類	A	B	C	細目数計
専攻科1年生 (1単位)	廃棄物工学	1	0	0	1
	環境工学	1	0	0	1
	材料学	1	0	0	1
	国土・都市計画	1	0	0	1
細目数計		4	0	0	4

2. 分類とそれらの内容

1 / 3

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分
廃棄物工学	廃棄物工学	廃棄物工学	技術士1次試験レベルの廃棄物工学に関する問題を解くことができ、また、応用できること。	A
環境工学	環境工学	環境工学	技術士1次試験レベルの環境工学に関する問題を解くことができ、また、応用できること。	A
材料学	材料学	材料学	技術士1次試験レベルの材料学に関する問題を解くことができ、また、応用できること。	A
国土・都市計画	国土・都市計画	国土・都市計画	技術士1次試験レベルの国土・都市計画に関する問題を解くことができ、また、応用できること。	A

土木工学特別講義Ⅱの基礎基本

1. 細目数

		A	B	C	細目数計
2学年 (1単位)	土木工学特別講義Ⅰ	4	0	0	4
細目数計		4	0	0	4

2. 分類とそれらの内容

1/1

分類	項目	細目	理解すべき内容	区分
特別講義	講義内容	特別実習の 意義・目的	土木工学に関するタイムリーなトピックスを含めた最新の知識を理解する。	A
		講義内容に 対する理解	企業現場の立場から見た最先端の技術動向を理解する。	A
		講義内容 の応用	講義内容と各自の専門とする分野との関連意識を持つことが出来る。	A
			講義内容を各自の専門に応用できる素養を養う。	A